

ミュージアム知覧

館報 第20号

令和6年（2024）3月

〈 館 報 目 次 〉

I. 展示事業	1
1. 常設展示	
2. 企画展示	
II. 教育普及事業	3
1. 博物館講座・教室等	
① 博物館実習受入	
② こども学芸員活動	
③ 学校教職員研修・社会科学習等の利用	
④ 講演会・公民館講座・シンポジウム等	
III. 調査・研究活動	6
1. 調査活動・調査指導等	
2. 報告書・図録・刊行物及び市内看板説明等	
3. 発表・執筆等	
IV. 収集活動・資料貸出等	7
1. 受託・受贈資料	
① 受託資料	
② 受贈資料	
2. 資料貸出及び掲載等許可	
V. 博物館入館者状況	8
VI. 南九州市の指定文化財一覧	9
VII. 管理・組織	(奥付)

I. 展示事業

1. 常設展示



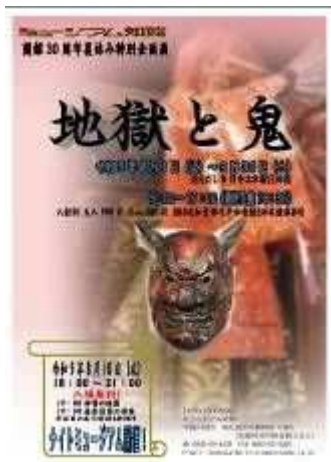
2. 企画展示

○地獄と鬼

【期間】令和5年8月1日～令和5年9月30日

平成5年に開館したミュージアム知覧が30周年を迎える節目の年の夏休み特別企画展として実施した。おとぎ話や節などの風習、現代では漫画の世界でも取り上げられる生活の中の『鬼』の存在に焦点をあてた内容とした。当館の収蔵品で初公開となった「地獄絵図」を中心に、豊玉姫神社の神舞で使用されている鬼人面や鬼瓦、鬼おろしなどを展示した。併せて「鬼」や「地獄」にまつわる市内の文化財を紹介することで、市内の来館者にも新しい発見があるものとした。

展示室の照明を極力抑え薄暗くした中で、展示物に光を当てるとともに、床にテープ状のLEDを配置し、動線を示した。また「地獄絵図」に登場する鬼をキャラクターとして、展示物の間に配置するなど年齢を問わず、没入感を味わえる展示となった。



○島津氏を支えた南薩の群雄

【期間】

前期（中世編）：令和5年11月2日～令和6年1月8日

後期（近世編）：令和6年1月13日～令和6年3月31日

ミュージアム知覧の開館及び「知覧城跡」国指定30年、さらに令和5年7月に「南九州市文化財保存活用地域計画」（以下、地域計画）が文化庁の認定を受けたことを記念した企画展。指定文化財に限定せず、地域のお宝として認識されている地域資源を有機的につなげることで保存・保全に加えて観光や産業への活用をしていくという地域計画策定の目的に沿わせた。

地域計画で設定した関連文化財群の一つである「山城から麓へ—島津氏を支えた南薩の群雄—」について知覧城跡模型を核として、収蔵品やパネルで紹介した。前期・中世編は『山城跡や信仰に関する地域資源』とし、室町時代から戦国時代に築かれた山城跡や領主の信仰の様子を伝える奉納品を、後期・近世編は『武士たちの暮らしに関する地域資源』として江戸時代の領主や地頭、麓郷士の暮らしを伝える資料を中心に展示した。



OLINE ミュージアム

【期間】令和5年6月7日～（毎週水曜日）

週1回南九州市の公式LINEにて、市を一つの博物館ととらえ、文化財や文化財にまつわることを紹介している。当初は開館30周年の記念事業として1年間の実施予定だったが、継続して今後も配信を続けていく。



令和5年6月7日配信



令和5年6月28日配信



令和5年6月14日配信



令和5年7月12日配信

Ⅱ. 教育普及事業

1. 博物館講座・教室等

① 博物館実習受入

見学実習

7月 鹿児島国際大学 学芸員資格課程履修生 14名
博物館の展示法や社会教育機関としての教育活動など、
博物館運営を現場で学ぶため
9月 志学館大学 人間関係学部人間文化学科 1名
学芸員資格を取得するため

② こども学芸員活動

ミュージアム知覧では、こどもたちに博物館の持つ役割や活動を広く知ってもらうとともに、地域の歴史や文化財に興味を持つことにより郷土に対する誇りや愛着を喚起し、貴重な文化財を次世代に継承していくことを目的に、平成15年度から「ミュージアム知覧こども学芸員活動」を実施している。

コロナ禍などのため実施を見合わせていたが、社会教育課のふるさと体験活動「茶レンジ隊」と初めてコラボレーションし、4年ぶりに実施した。

市内在住の小学校3年生～中学生とその保護者を対象に定員6組を募集した。参加者には、1年間ミュージアム知覧への入館料を無料とする学芸員証を交付した。

●「武家屋敷で綿から糸、糸からミサンガをつくろう！」

令和5年8月26日（土）9:00～12:00

場所：知覧武家屋敷

参加者：10名

藤棚公園に集合し、隣の敷地にある綿畑を観察した。実際に講師の方が育てているもので、綿にはなっていないものの、綿の花やつぼみを観察し、綿になっていくイメージをつかんだ。

体験場所の近くにある平山邸で武家屋敷について学んだ。当日晴天に恵まれたこともあり、母岳の借景を見学することができ、庭園に施された工夫について初めて知ったという感想が聞かれた。

三宅邸で糸より体験を実施する。最初に見学した畑で収穫された綿を使い、糸をつむいでいった。少しずつ綿を引き出し、それをねじりながら糸にしていく。太さが途中で変わったり、切れたりしたが、参加者らは根気強く集中して取り組んだ。途中で、綿から種をとりだす道具や糸車に触れ、1本の糸ができるまで手作業でどれだけ手間のかかるものかを学んだ。最後により上げた糸を含めた6本の糸でミサンガを編んだ。



③ 学校教職員研修・社会科学習等の利用

○学校教職員研修

8月 フレッシュ研修（社会教育等研修）

新規採用教職員 5名

顚娃小学校 1名

○社会科学習等

〈職場体験〉

5月 知覧中学校 2名

〈社会科見学〉

5月 顚娃幼稚園 2名

知覧幼稚園 3名

栗ヶ窪小学校 10名

九玉小学校 14名

1月 九玉小学校・宮脇小学校 25名

中福良小学校 6名

3月 霜出小学校 24名



顚娃幼稚園・知覧幼稚園



栗ヶ窪小学校（1・2年生）



知覧中学校（職場体験）



九玉小学校（5・6年生）



九玉小学校・宮脇小学校（3年生）



中福良小学校（3年生）



霜出小学校（3年生）

④ 講演会・公民館講座・シンポジウム等

- 4月 清水地区公民館「春の文化財めぐり」講師：新地
 5月 「バスガイド研修」講師：新地
 6月 川辺中学校「1年生郷土学習」講師：新地
 川辺町史談会「川辺町史談会6月例会」講師：新地
 7月 知覧町史談会「額娃麓文化財巡り」講師：新地
 8月 郡地区公民館「郡地区自治会長・額娃小学校職員交流会」講師：折田
 川辺地区公民館「文化財巡り」講師：新地
 南九州市観光協会「観光ガイド研修」講師：新地
 知覧町史談会「ミュージアム知覧見学・講話」講師：折田
 9月 南九州市観光協会「観光ガイド研修」講師：新地
 松山地区公民館「松山地区長寿学級」講師：折田
 商工観光課「肉バスツアー」講師：新地
 川辺図書室「川辺郷土文化講演会」講師：新地
 勝目地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 10月 歴史を語る会「研修旅行」講師：新地
 額娃中学校「総合的な学習の時間」講師：新地
 知覧地区公民館「自然観察教室」講師：新地
 市福祉事務所「生活困窮者子どもの学習・生活支援事業」講師：新地
 11月 清水小学校「清水小学校 地域塾」講師：新地
 知覧地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 霜出地区公民館「文化財史跡巡り」講師：坂元
 南九州市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム「南九州市のお宝を知る守る活かす」



『南薩の戦国期領主と城郭・港湾』

講師：桐野作人

(歴史作家・武蔵野大学政治経済研究所客員研究員)

- 12月 勝目地区公民館「塘池公園散策」講師：新地
 神殿地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 まちづくり推進課「地区公民館書記研修会」講師：新地
 額娃町民児協「額娃町民児協研修会」講師：新地
 まちづくり推進課「中央公民館講座」講師：新地
 1月 神殿地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 南九州市商工会「新春講演会」講師：新地
 勝目地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 商工観光課「肉バスツアー」講師：新地
 2月 南九州市立図書館「薩南文化講演会」講師：新地

中福良地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 神殿地区公民館「史跡巡り」講師：新地
 文化財庭園保存技術者協議会「実地・実技研修」講師：新地
 木之元自治公民館「木之元集落の歴史」

講師：新地

まちづくり推進課「中央公民館講座」講師：新地

まちづくり推進課「中央公民館講座」講師：新地

3月 南九州市立図書館「川辺郷土文化講演会」

講師：新地

高田地区公民館「高田地区史跡巡り」講師：新地

III. 調査・研究活動

1. 調査活動・調査指導等

・知覧城跡災害復旧検討委員会

鹿児島大学元教授・県文化財保護審議会委員

本田 道輝

鹿児島大学名誉教授・県地質学会会長

大木 公彦

鹿児島大学名誉教授

北村 良介

佐賀大学教授

宮武 正登

・文化財保存活用地域計画現地指導

文化庁文化資源活用課主任調査官

長尾 充

・清水磨崖仏等石造物調査及び保存指導

筑波大学大学院世界遺産専攻教授

松井 敏也

奈良県立橿原考古学研究所主任研究員

河崎 衣美

・峯苦ウッガン祭り調査

文化庁文化財第一課民俗部門調査官

藤原 洋

・南九州市知覧伝統的建造物群基盤強化事業現地指導

文化庁文化財第二課文化財調査官

村上 玲奈

鹿児島県教育庁文化財課文化財主事

樋之口 隆志

2. 報告書・図書・行物及び市内看板説明等

・牧刈別府の田の神（市指定有形民俗文化財）標柱設置（建替え）

・佐世保海軍通信隊額娃分遣隊地下壕（市指定史跡文化財）標柱設置

・霜出地区の「地域のお宝」案内看板

・田代地区の「地域のお宝」案内看板

・清水地区の「地域のお宝」案内看板

・神殿寺跡（未指定文化財）標柱設置

・神殿九玉神社（未指定文化財）標柱設置

・瑞朝寺跡（未指定文化財）標柱設置

・軸屋観音堂（未指定文化財）標柱設置

・神殿上里の田の神（未指定文化財）標柱設置

・「南九州市 薩南文化」第15号発行

3. 発表・執筆等

上田耕・新地浩一郎

「薩州川辺宗廟飯倉神社の宝物

—奉納された陶磁器から—」

（『大橋康二先生喜寿記念論文集 陶磁器と考古学』

雄山閣 2023）

IV. 収集活動・資料貸出等

1. 寄託・寄贈資料

① 受託資料

なし

② 受贈資料

- 10454 でふっどん
- 10455 灯明講会計関係資料
- 10457 寺師家資料
- 10458 寄贈者芳名簿
- 10459 めんこ



10454 でふっどん



10455 灯明講会計関係資料

2. 資料貸出及び掲載等許可

申請月日 貸出先：貸出内容：点数

7月31日 株式会社リゲル社
山川出版社発行・リゲル社編集
『国史跡・戦国日本の城』掲載
知覧城跡航空写真 1点



8月9日 鹿児島県歴史・美術センター黎明館
河辺氏居館跡 遺物 14点
馬場田遺跡 遺物 36点 貸出
うち 13点
『令和5年度企画展目録』 掲載



10月21日 南日本新聞社
連載『世界史の中の鹿児島』掲載
セラフサの火焰型剣 画像 1点



11月1日 南九州市教育員会社会教育課
旧川辺町民俗芸能 DVD 貸出・放映

12月15日 株式会社PHPエディターズ・グループ
久保井朝美著『天気と城』（仮題）掲載
知覧城跡航空写真 1点

10457 寺師家資料

2月7日 鹿児島県文化財課
かごしま焼酎関連資料 4点 貸出



10458 寄贈者芳名簿

3月31日 鹿児島県文化財課
『食文化調査報告書』 掲載
かごしま焼酎関連資料画像 12点



10459 めんこ

V. 博物館入館者数状況

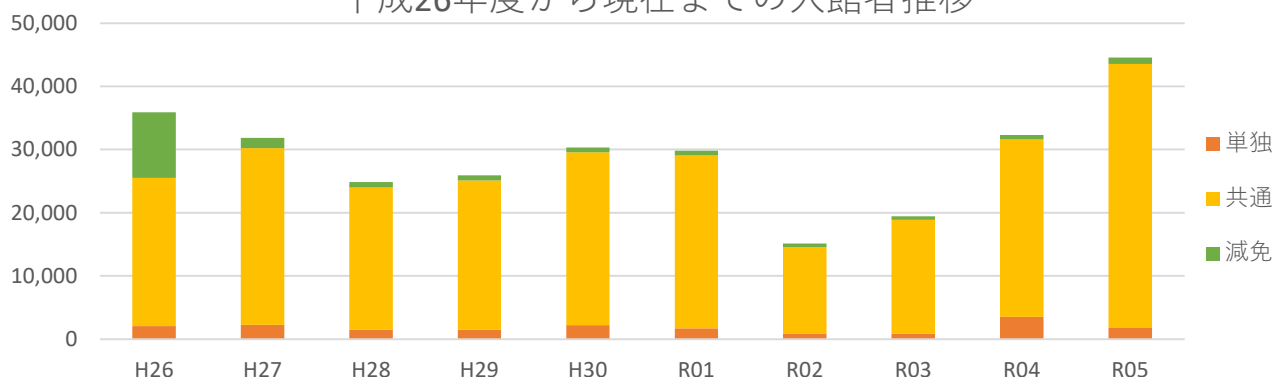
ミュージアム知覧月別入館状況（令和5年度）

	単 独				共 通		招待者 及び 減免	入館者 合 計
	個 人		団 体					
	大人	小人	大人	小人	大人	小人		
4月	113	7			2,806	177	45	3,148
5月	228	20			5,139	531	171	6,089
6月	118	1			2,389	86	36	2,630
7月	128	13			2,368	256	45	2,810
8月	165	37			4,576	910	195	5,883
9月	109	10			3,023	126	77	3,345
10月	106	14			3,125	181	56	3,482
11月	168	9			3,365	172	70	3,784
12月	121	1			1,864	127	32	2,145
1月	128	14			2,138	209	84	2,573
2月	134	16			3,222	197	77	3,646
3月	173	15			4,336	385	127	5,036
	1,691	157	0	0	38,351	3,357	1,015	44,571

ミュージアム知覧月別入館状況（令和4年度）

	単 独				共 通		招待者及び 減免	入館者合計
	個 人		団 体					
	大人	小人	大人	小人	大人	小人		
4月	84	9			1,685	133	12	1,923
5月	162	1			3,080	290	72	3,605
6月	108	5			1,236	32	36	1,417
7月	342	20			1,733	199	65	2,359
8月	1,347	153			3,839	920	134	6,393
9月	554	17			1,894	117	34	2,616
10月	122	3			2,183	168	90	2,566
11月	93	4	36		2,387	244	69	2,833
12月	105	6			1,489	215	36	1,851
1月	106	7			1,596	112	30	1,851
2月	93	8			1,838	72	86	2,097
3月	83	7	56		2,443	163	55	2,807
合計	3,199	240	92	0	25,403	2,665	719	32,318

平成26年度から現在までの入館者推移



VI. 南九州市内の指定文化財一覧(令和6年3月31日現在)

種 別	内 訳	知覧町	川辺町	顚娃町	計
1 国指定文化財 (3件)	民 俗 文 化 財	1			1
	有形民俗文化財				
	無形民俗文化財	1			1
	記 念 物	2			2
	史跡	1			1
	名勝	1			1
2 国選定文化財 (1件)	伝 統 的 建 造 物 群	1			1
3 国選択文化財 (1件)	無 形 民 俗 文 化 財	1			1
4 国登録文化財 (13件)	有形文化財 (建造物)	12	1		13
5 県指定文化財 (17件)	有形文化財 (建造物)	2			2
	有形文化財 (美工)	1			1
	民 俗 文 化 財	2	1		3
	有形民俗文化財	1			1
	無形民俗文化財	1	1		2
	記 念 物	2	5	4	11
	史跡	2	1	1	4
	名勝			1	1
	天然記念物		4	2	4
	小 計	7	6	4	17
6 市指定文化財 (156件)	有形文化財 (建造物)	2	1	5	8
	有形文化財 (美術工芸品)	42	8	3	53
	絵画	3		1	4
	彫刻	10	6	1	17
	書籍	8			8
	典籍	1			1
	古文書	5	1		6
	歴史資料	13	1	1	15
	工芸品	2			2
	民 俗 文 化 財	16	30	10	56
	有形民俗文化財	13	24	10	47
	無形民俗文化財	3	6		9
	記 念 物	9	25	5	39
	史跡	9	23	4	36
	名勝	0	1	0	1
	天然記念物	0	1	1	2
	小 計	69	64	23	156
合 計		93	71	27	191

VII. 管理・組織

■ミュージアム知覧 組織図

令和5年度

館長(文化財課長) 塗木 光久 ——— 文化財係長 福元 勇一 ——— 文化財係 主任主査 新地 浩一郎

主任主査 取違 さやか

主任主査 坂元 恒太

主査 和田 春則

主任主事 折田 裕斗

■ミュージアム知覧 運営協議会委員

令和4年4月1日～令和6年3月31日

本 田 道 輝 (学識経験者 元鹿児島大学法文学部教授・鹿児島県考古学会会長)

鮫 島 正 道 (学識経験者 元鹿児島大学農学部客員教授・元鹿児島県文化財保護審議会委員)

竹 元 彰 喜 (観光ボランティアガイド 知覧史談会会長)

吉 永 正 博 (川辺地区公民館長)

宮 原 知 見 (元南九州市教育委員会委員 元南九州市教育委員会文化財課長)

永 崎 初 子 (観光ボランティアガイド)

取 違 博 文 (南九州市議会 文教厚生常任委員会副委員長)

LINEミュージアム配信中！

**毎週水曜日
【南九州市公式LINE】で南九州市
内の文化財を紹介しています！**

↓おともだち追加はこちら



南九州市公式LINE
お友達募集中！
あなたにあった情報を配信しています



ミュージアム知覧
館報 第20号

編集・発行

南九州市 文化財課
(ミュージアム知覧)

〒897-0302

鹿児島県南九州市知覧町郡17880番地

TEL 0993 (83) 4433

FAX 0993 (83) 3055

発行日

令和6年3月31日



ミュージアム知覧

MUSEUM CHIRAN

鹿児島県南九州市